八王子市議会議長　伊藤裕司殿

**安定ヨウ素剤の全市民への配布を求める請願**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2019年2月19日

　2011年3月11日、東日本大震災を受けて東京電力福島第一原子力発電所の過酷事故が発生し、深刻な被害が出ました。放射性物質が環境中にばらまかれ、福島のみならず、関東地方にまで及んでいます。ここ八王子も土壌が約100～200ベクレル/kgの範囲で汚染され、事故後８年が経過してもその影響は残り続けています。（この件についてはハカルワカル広場（八王子市民放射能測定室）で、八王子市の土壌を測定し続けています）

　これだけの重大事故にもかかわらず、政府は原発推進策を続けています。現在全国で9基が稼働中であり、設置変更許可が出されているのが6基、審査中が12基あります。（2019年2月17日現在、資源エネルギー庁HPより）

八王子から最も近い東海第二原発は40年の耐用年数が60年に延長許可されました。　現在再稼働に向け周辺自治体と交渉中と聞きます。　政府の原発推進政策が変更されない限り、私たちはあの福島事故の再発を覚悟せざるを得ません。そのためには自衛の一手段として、「安定ヨウ素剤の全市民への配布」を要望します。安定ヨウ素剤は甲状腺がんを予防するものです。（特に子どもの甲状腺は放射能を取り込みやすいのです。）チェルノブイリ事故の後、ヨーロッパではヨウ素剤を全国民に配布することが行われています。安定ヨウ素剤は副作用の少ない薬剤で欧米では薬局でサプリメントのように購入できます。

安定ヨウ素剤を求める市民の声は大きく、私たちは昨年11月10日にヨウ素剤の自主配布会を行いました。また、都内では昨年4月に武蔵野市、11月に江東区でも自主配布会が行われています。

【請願事項】

**１．八王子市において、全市民に安定ヨウ素剤を配布してください。**

請願者　八王子市民放射能測定室　ハカルワカル広場　（共同代表　西田照子）

住所：八王子市八幡町5-11　八中ビル2階　電話：042-686-0820

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　氏　　　名 | 　　　　　　　　住　　　　所 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

第１次締切 ２月２８日（木）、第二次締切 ３月１３日（水） 印刷署名の上、上記住所まで郵送して下さい。